

若手交流会 AJCE 夜会

AJCE 技術研修委員会 Young Professional 分科会

日時：平成 23 年 7 月 22 日（金）18:30 ~ 21:00
 会場：パーティースペース ROMAN（湯島）
 参加人数：35 名



AJCE 技術研修委員会 Young Professional (YP) 分科会主催、若手コンサルティングエンジニア (CE) の交流会『AJCE 夜会』を開催しました。昨年に続き 2 回目で、今年も AJCE 会員企業の 20 代～30 代の若手 CE 35 名の方々に参加いただきました。参加者の専門は、橋梁・道路・交通・鉄道・電力・上下水道・河川・環境・防災・生態学・衛生管理・農業経営と多岐に渡りました。

若手意識調査

交流会ではアンケート形式による若手 CE の意識調査も実施しました。回答数は 16 人（男性：14 人、女性 2 人、回答者の平均年齢 32 歳 各問い複数回答）。なぜ、CE の職業を選んだかの問いに、「CE の仕事に興味があった 11 人」「海外勤務が出来る 5 人」。CE 業界の改善点については、「一般的な認知度が低い 12 人」がトップで、「残業が多い 7 人」よりも多くの回答が寄せられました。

若手技術者の育成に関する問いでは、若手育成に寄与している要因として「上司・先輩の指導 7 人」「業務経験の中で自然に 4 人」という回答が多く、逆に「社内教育システム」を挙げたのは 1 人と少数でした。

また、東日本大震災を経験して CE としての意識が

変わったかとの問いには「インフラ事業に携わるものとしての責任の重さを感じた」「復興に向けて自分の専門分野で貢献できないか考えている」などのコメントが寄せられました。



参加者からは「日頃、同業他社との交流は少なく、今回の交流会では各社の特徴や互いの専門分野などについて情報交換ができ、非常に有意義だった」との感想が聞かれ、この交流会の趣旨のひとつである「若手技術者間のネットワークづくり」につながる活動となりました。



最後に、この交流会が、今回実施したアンケート調査結果から伺えた「人間関係・信頼関係の構築」と「業務の多忙さによるストレスの解消」の両方に少しでもつながるような場であれば、と思います。

そして、今後も継続的にこのような若手技術者の交流会を開催し、この場で発生したネットワークの輪がより大きく広がっていくことを望みます。